

- 問1 ヨーロッパの気候を比較すると、同緯度の内陸部では1月の平均気温がマイナス15度を下回るのに対し、大西洋沿岸部では氷点下にならず、1年を通して気温の変化（年較差）も小さいという特徴が見られます。このように高緯度でありながら、大西洋沿岸の冬の寒さが和らげられている理由として、最も適切な説明はどれですか。（2024年 山口県公立入試 類似）

1. 暖流である北大西洋海流の上空を通過した偏西風が、湿った暖かい空気を大陸へ運んでくるため

2. 大陸内部から吹き出す乾燥した風が、沿岸部の冷たい空気を押し出し、低緯度からの熱帯低気圧を誘導しやすくしているため

3. 季節風が夏には海から湿った空気を、冬には大陸から乾燥した冷たい空気を運ぶことで、冬の気温低下を最小限に留めているため

4. 低緯度から流れる寒流のリマン海流の影響で、夏の気温上昇が抑えられ、年間を通じて冷涼な空気が維持されるため
- 問2 アルプス山脈の北側を流れるライン川は、流れが緩やかで水運に適しているという特徴があります。この河川の利便性をさらに高め、各地の都市や他の河川との間を水上交通で結びつけるために建設された、人工の通路を何と言いますか。（2026年 埼玉県公立入試 類似）

1. 高速道路

2. トンネル

3. 運河

4. パイプライン
- 問3 ノルウェーの産業と日本との関わりについて述べた次の文のうち、正しいものを選びなさい。（2019年 東京都公立入試 類似）

1. 複雑な海岸線のフィヨルドを利用して真珠の養殖を行い、日本の宝飾品市場において最大のシェアを占めている。

2. 暖流の影響を受けた凍らない海を活かしてサバなどの漁業が盛んに行われており、日本へも多く輸出されている。

3. 冬の厳しい寒さで海が凍ることを利用した氷上漁業が伝統的に行われ、高級魚として日本へ空輸されている。

4. 寒流が流れ込む好漁場を利用してアンチョビ（カタクチイワシの一種）の漁獲に特化し、その大半を日本へ輸出している。
- 問4 フランスの産業的特徴について、工業面での国際的な取り組みを説明した文として最も適切なものはどれですか。（2016年 大分県公立入試 類似）

1. EU最大の農業国であるため、航空機などの高度な工業製品は北欧諸国からの輸入に依存している。

2. 他国に頼らず、全ての航空機部品を自国内で一貫生産する体制を築いている。

3. ヨーロッパ諸国間で部品製造を分担する国際分業を行い、国内で航空機の最終組み立てを行っている。

4. 安価な労働力を確保するため、航空機の組み立て工場のすべてをアジアやアフリカに移転させている。
- 問5 アルプス山脈に源を発し、ドイツやフランスなどの国境付近を通りながら北海へと注ぐライン川のように、複数の国をまたいで流れ、条約によってどの国の船でも自由に航行することが認められている河川を何と呼びますか。（2022年 奈良県公立入試 類似）

1. 国際河川

2. 潮汐河川

3. 外来河川

4. 運河
- 問6 EU（ヨーロッパ連合）の加盟国における一人あたりの国民総所得（GNI）を比較すると、北欧や西欧の初期加盟国が高い数値を示す一方で、2004年以降に加盟した東ヨーロッパの国々は相対的に低い数値にとどまっています。このように、加盟国が増え広域化する中で生じている課題を指す言葉として、最も適切なものはどれですか。（2018年 佐賀県公立入試 類似）

1. 域内の経済格差

2. 産業の空洞化

3. 南南問題

4. 南北問題
- 問7 ヨーロッパ各国の電源構成を示した統計において、原子力発電の割合が0%であり、電力供給の約5割を風力発電が占めている国として、最も適切なものはどれか。（2024年 大分県公立入試 類似）

1. イギリス

2. フランス

3. デンマーク

4. ノルウェー
- 問8 ヨーロッパ連合（EU）において共通通貨が導入されたことによる利点として、最も適切な説明はどれですか。（2014年 和歌山県公立入試 類似）

1. 域内の国々の間で、国境を越えて貿易や旅行をする際の両替の手間や手数料がかからなくなった。

2. 加盟しているすべての国が全く同じ農産物や工業製品を生産するように義務付けられた。

3. 各国の政府が自由に通貨を発行できるようになり、独自の景気対策が以前よりも容易になった。

4. 域外の国々、例えば日本やアメリカ合衆国との貿易においてもすべて同じ通貨で決済できるようになった。
- 問9 イタリアで見られる「地中海式農業」の特徴を説明したものとして、最も適切なものを選びなさい。（2023年 熊本県公立入試 類似）

1. 冷涼な気候を活かして、都市向けの生乳を出荷する酪農や、ポテトの栽培を行う。

2. 広大な平原と肥沃な黒土を活かし、輸出用のトウモロコシやひまわりを栽培する。

3. 夏の乾燥に強いオリーブやブドウ、冬の降水を利用した小麦などを栽培する。

4. 一年を通じて降水量が多いことを利用し、大規模な機械化による稲作を行う。
- 問10 ヨーロッパ南部の地中海沿岸に位置するイタリアでは、夏の乾燥する気候を利用して、オリーブやブドウ、柑橘類などの栽培が行われています。また、北部の平野部では冬小麦の栽培も盛んです。このような気候条件や地形に合わせて、自給用の穀物と商品作物の栽培を組み合わせた農業を何と呼びますか。（2024年 東京都公立入試 類似）

1. 混合農業

2. ブランデーション

3. 地中海式農業

4. 酪農
- 問11 イタリア、フランス、スイスなどの国々にまたがるヨーロッパ南部の主要な山脈で、比較的新しい時代に形成されたため、標高が高く険しい峰々が連なっている山脈の名称として正しいものを選んでください。（2017年 鹿児島県公立入試 類似）

1. アンデス山脈

2. ロッキー山脈

3. ヒマラヤ山脈

4. アルプス山脈
- 問12 ユーラシア大陸の北部に位置し、世界最大の国土面積を持つロシア連邦の産業的特徴について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2021年 神奈川県公立入試 類似）

1. シベリアなどで採掘される原油や天然ガスなどの豊富なエネルギー資源を、パイプラインを通じて周辺諸国へ輸出している。

2. 世界で最も多い人口を背景とした豊富な労働力を活用し、パソコンなどの電子機器の生産において世界の約9割を占めている。

3. 広大な国土の大部分が熱帯の気候区に属しており、大規模な農園でのコーヒーやサトウキビの栽培が輸出の柱となっている。

4. 内陸部での資源開発は行わず、カムチャッカ半島を中心とした沿岸部での水産資源の加工と輸出に経済を依存している。
- 問13 ある国の経済指標を確認すると、一人当たりの国民総所得が約48,000ドルと高く、第1次産業従事者の割合は約2.0%と極めて低い数値を示していました。このデータが示す国として、最も適切なものを選びなさい。（2017年 北海道公立入試 類似）

1. タイ

2. ブラジル

3. イギリス

4. 中国

## 答え合わせ・解説

|     |                                                                  |                                                                                                                                                                                                                                                        |
|-----|------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 問1  | 答え 1<br>暖流である北大西洋海流の上空を通過した偏西風が、湿った暖かい空気を大陸へ運んでく<br>るため          | ヨーロッパの西側は、高緯度に位置しながらも暖流である北大西洋海流の影響を強く受けています。この暖かい海流の上を通る偏西風が、大陸に向かって熱と水蒸気を運ぶため、内陸部に比べて冬の気温が下がりにくなります。このような気候条件は西岸海洋性気候と呼ばれ、人間が居住しやすい環境を形成しています。                                                                                                       |
| 問2  | 答え 3<br>運河                                                       | ライン川などの国際河川は、古くから「動く道路」として水運に利用されてきました。これら自然の河川と各地の都市を繋ぐために人工的に造られた水路が運河です。ヨーロッパでは運河網が発達しており、重い貨物を安価に大量輸送するネットワークとして、現代でも重要な役割を果たしています。                                                                                                                |
| 問3  | 答え 2<br>暖流の影響を受けた凍らない海を活かしてサバなどの漁業が盛んに行われており、日本へも多く輸出されている。      | ノルウェーは北大西洋海流（暖流）の影響で不凍港に恵まれており、まき網漁などによるサバの漁獲が非常に盛んです。ノルウェー産のサバは脂が乗っているため日本でも需要が高く、日本のスーパーなどで販売されるサバの主要な輸入元となっています。アンチョビの漁獲が盛んなのは、南米のペルー（沿岸をペルー海流という寒流が流れる）などの特徴です。                                                                                    |
| 問4  | 答え 3<br>ヨーロッパ諸国間で部品製造を分担する国際分業を行い、国内で航空機の最終組み立てを行っている。           | フランスは高い工業技術を持ち、特に航空機産業では、ドイツやイギリスなど周辺国と部品の製造を分担する「国際分業」の体制をとっています。南部のトゥールーズなどの都市において、それらを集約して最終的な組み立てを行うなど、ヨーロッパの工業ネットワークの核となっています。                                                                                                                    |
| 問5  | 答え 1<br>国際河川                                                     | 複数の国の領土を流れる河川のうち、条約に基づいてすべての国の船舶に開放されているものを国際河川といいます。ライン川はスイス、ドイツ、フランス、オランダなどを通過し、ヨーロッパの物流において重要な役割を果たしています。これに対し、乾燥地帯を貫流するナイル川などは外来河川と呼ばれます。                                                                                                          |
| 問6  | 答え 1<br>域内の経済格差                                                  | EUは2004年に10カ国、2007年に2カ国、2013年に1カ国と、東ヨーロッパ諸国を中心に加盟国を拡大してきました。しかし、旧ソ連の影響下にあった東欧諸国は経済発展の途上にあり、既存の加盟国との間に大きな経済的開きがあります。この「域内の経済格差」を是正するため、EUでは所得の低い地域への補助金交付などの地域政策を行っていますが、依然として大きな課題となっています。「南北問題」は、先進工業国（北）と途上国（南）の格差を指すため、EU内部の課題を指す場合は「域内の経済格差」が適切です。 |
| 問7  | 答え 3<br>デンマーク                                                    | この国は、北海などの良好な風況という地理的条件を活かし、再生可能エネルギーの中でも特に風力発電の導入を積極的に進めてきました。対照的に、フランスは原子力発電、ノルウェーは水力発電の割合が非常に高いという特徴があり、それぞれの国の自然環境や政策によって電源構成が大きく異なります。                                                                                                            |
| 問8  | 答え 1<br>域内の国々の間で、国境を越えて貿易や旅行をする際の両替の手間や手数料がかからなくなった。             | 共通通貨の導入は、経済的な障壁を取り除くための重要な施策です。通貨を統一することで、企業は為替変動のリスクを気にせずに投資や取引ができるようになり、消費者も異なる国での買い物や旅行がしやすくなりました。一方で、独自の通貨を持たないことで、各国が自国の状況に合わせた独自の金融政策（通貨供給量の調節など）を行えなくなるという側面もあります。                                                                              |
| 問9  | 答え 3<br>夏の乾燥に強いオリーブやブドウ、冬の降水を利用した小麦などを栽培する。                      | イタリアが位置する地中海沿岸部では、夏に乾燥し冬に雨が降る地中海性気候が見られます。この気候に合わせて、夏場は乾燥に強いオリーブ、ブドウ、オレンジなどの果樹を育て、冬の雨を利用して小麦を栽培する地中海式農業が発達しました。                                                                                                                                        |
| 問10 | 答え 3<br>地中海式農業                                                   | 夏に雨が少なく乾燥する地中海性気候の特性をいかし、乾燥に強いオリーブや果樹、そして冬の雨を利用して育つ小麦などを栽培する形態です。イタリアをはじめとする地中海沿岸諸国で広く見られる伝統的な農業です。                                                                                                                                                    |
| 問11 | 答え 4<br>アルプス山脈                                                   | ヨーロッパ南部の広範囲にまたがるこの山脈は、アフリカプレートとユーラシアプレートの衝突によって形成されました。新期造山帯に属しているため、形成されてからの期間が短く、激しい隆起に対して侵食がまだ十分に進んでいないことから、鋭く険しい山容を保っているのが特徴です。                                                                                                                    |
| 問12 | 答え 1<br>シベリアなどで採掘される原油や天然ガスなどの豊富なエネルギー資源を、パイプラインを通じて周辺諸国へ輸出している。 | ロシア連邦は、広大な国土に原油や天然ガス、石炭などの鉱物資源を豊富に蓄えています。特にシベリア地方などで採掘される天然ガスや原油は、広域に張り巡らされたパイプラインという輸送網を利用し、地続きのヨーロッパ諸国や東アジアへ向けて大量に輸出されています。これがロシアの国家経済を支える大きな要因となっています。                                                                                              |
| 問13 | 答え 3<br>イギリス                                                     | 提示されたデータは、産業構造が高度化し、経済水準が高い先進工業国の特徴を示しています。特に第1次産業従事者の割合が極めて低い点は、かつて「世界の工場」と呼ばれ、現在は金融やサービス業を中心とした産業構造を持つこの国の特徴と合致します。一方、選択肢にあるブラジルやタイは農業などの第1次産業の割合がより高く、中国は経済規模（GNI総額）は大きいものの、人口が多いため一人当たりの数値はこれほど高くなりません。                                            |